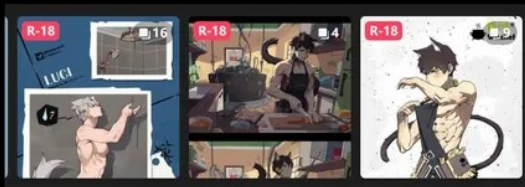


外来恶魔

本地厨



この漫画をご覧になる際には、このシリーズの前作を必ず読んでおいてください。各漫画は線形の語り口ではないけど、前作を読んでいないと理解がにくいかもしれません

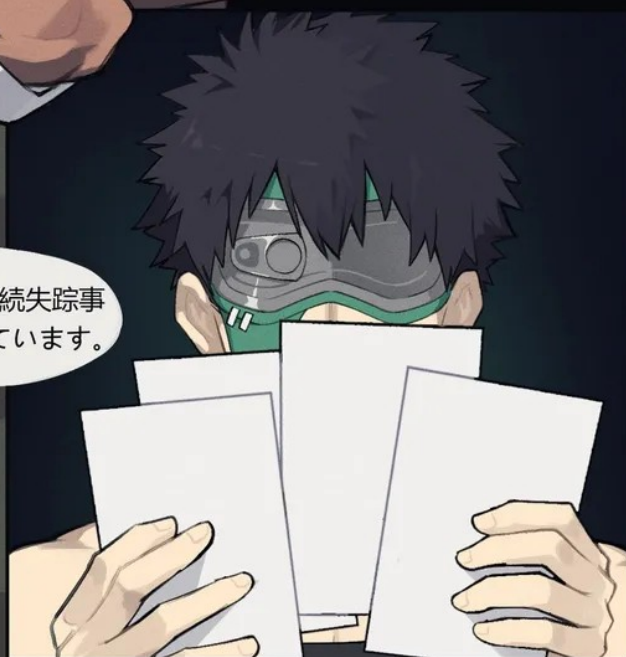




お邪魔しましたが、これらの写真の人たちを見かけたことがありますか？



私たちは、連続失踪事件を捜査しています。



あ、彼らの居場所を知っています。
よろしければ、中に入ってお話しましょう、警官。



いい匂いですね。ご飯
作ってたんですか？

え、これが私の趣味なん
ですよ、ハハハ。



うわぁ、でっかい鍋——
これは何を煮ているのか？



あ、そうだ、失踪者たちについ
ての情報だけど.....

この鍋、一人くらい
入れそうだね。





警官、これがあなたが
探している人の一人
ではないですか...!

こいつはもう私の体の一部になったんだ。
彼にやらせてもらうことがあるから、返すわけにはいかないよ～



くそ、お前は一体何者だ？



融合状態立上げ

巫厨 + 欧陽空竹

体内の欧陽空竹の肉体を活性化し、その能力を得る：

自分の体に触れた布地を操る

「だ…出して…」
「君の全部…私の中で…奥で…」

私の体だ…君はもう私のものだ…
「君の快感を感じられる…君の体はもう…」

「たいだ…！」
このやつ…まるで媚薬でもやったみ
「ゆっ…ゆっくりして…うああっ」

「この龍は全く抵抗できない…」

「こいつの魅惑術結構使えるな…」
「前に食べたあの紫髪狐…はぁ〜」

「こんな素晴らしい体と能力がある…うん…船長の奴隷になるたら勿体ない…」

「これが龍ってものか…」
「宝箱を見ると拾わずにはいられない、」

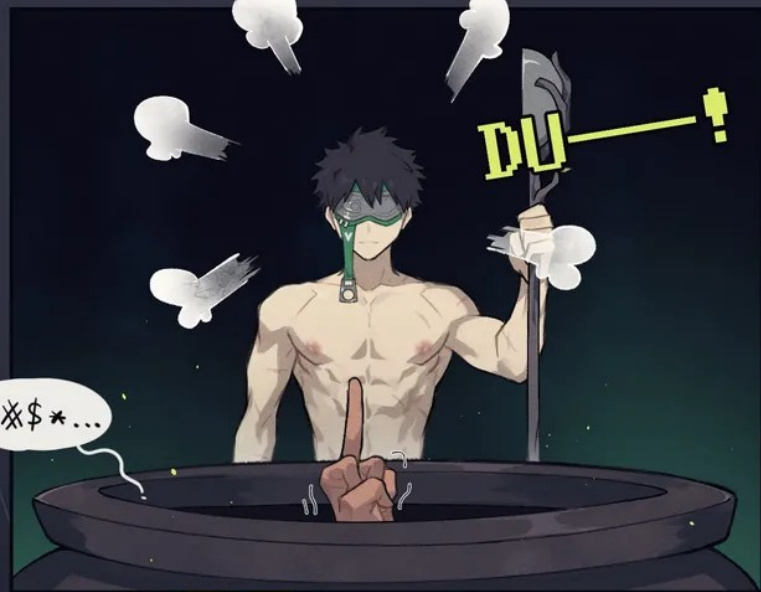


PA

くそ、油断した。



え、ちょっと待って！
煮ないでくれ！

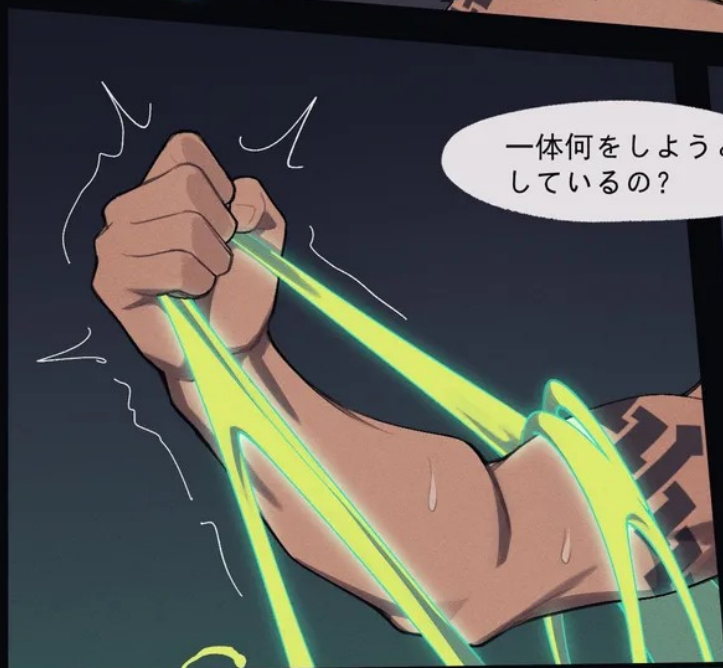


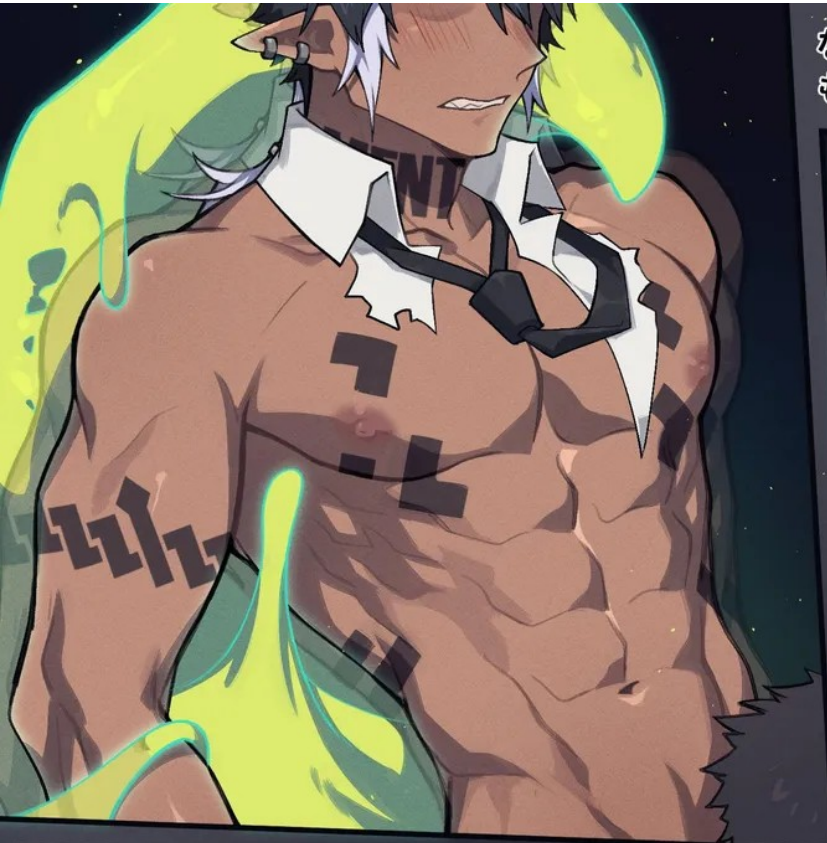


はあ... ああ...
お前っ

警察を襲うとどうなる
か分かってるのか...?!







な...なぜ精液がとめどなく流れ出てくる.....
もうだめだ...頭が溶けそうだ.....



まるで魂が絞り
取られるかのように.....



でも、私の好奇心を満たす前に、
面白いものを見せてやるよ、
警官.....

お前.....どうして突然
俺と同じ角が生えてき
たんだ.....

こんな不思議な味はじめてだ...君を一口で
やっちゃいたいのが難しそうだな..へへっ...



ほら、警官、君は可愛
くなったよ！



お前が俺の体を……？！



まさか、あの人たちもお前
に絞り取られたのか？



そう！全員僕がこうして
一滴残らず絞り取ったんだ！

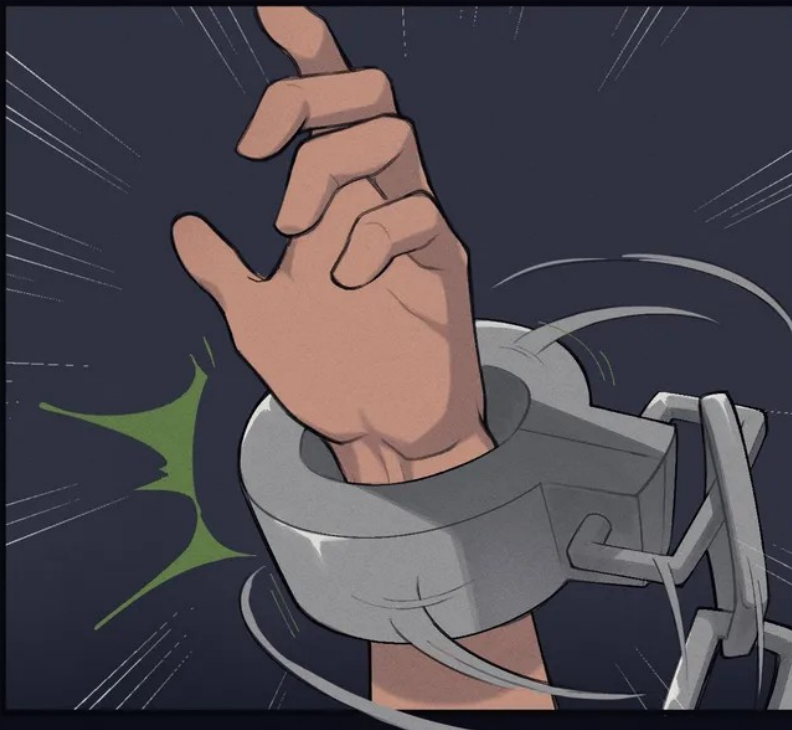


い...いや...



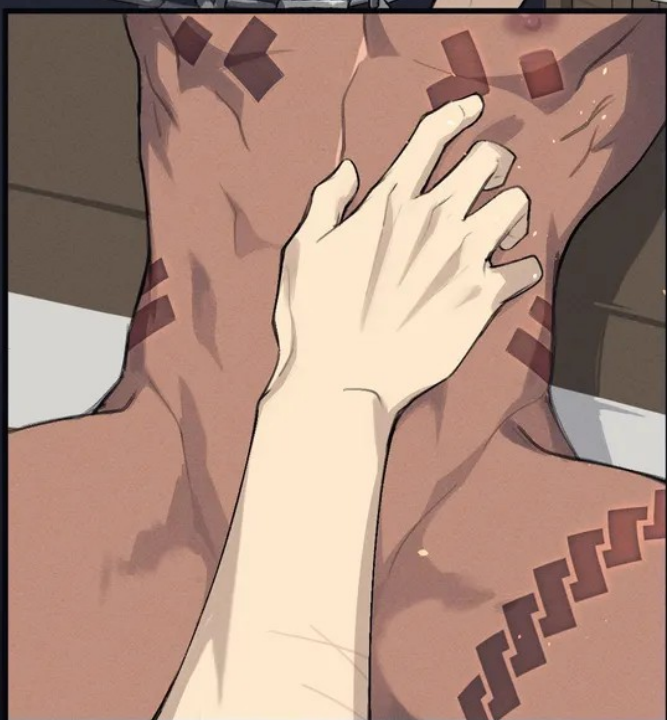
君が探している人は全員
ここにいるよ！

怖がらないで.....すぐに
君も仲間に加わるんだ。へへへ、
私の体の中にはまだ空きが
あるんだよ。



さあ、警官ちゃん、
続けようか……

くそ…



お前…!



ええ....



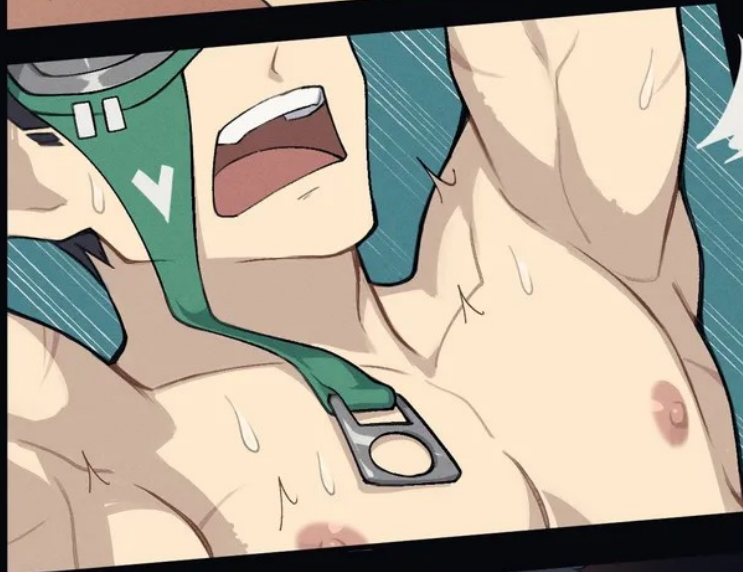
な... 何に...?!



どうした、初めて押さえつけられたのか？ 自分の目を過信するのは悪い癖だよ～



さあ、続けましょう……！



いいえ…！
やめて！

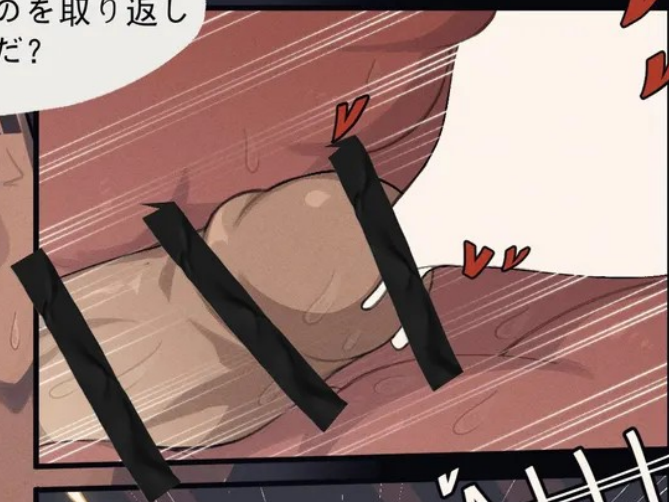


猛り擦る



君の異能は他人の体を
絞り取ることができる
けど...

もし俺が君が盗んだものを取り返し
たら...どうするつもりだ?



堂々復活

上の方、あなたも失踪
事件の調査に来たの
ですか？



ハンターはまさか自分
が同じ方法で食われると
は思っていなかった、
ハハ！面白い！

俺はテクライズ船長だ…
新しい海賊団を再編成
しているところだ…



君が何者なのか
気になる……

ちえっ、まずは蚊の料理人
で、次は流体の海賊？この
世界は本当に奇妙ね～

でもこの名前は……どこかで
聞いたような気がする……



君は絶対に警察じゃない！



どうだ、自分の能力
に囚われる気分は？

この場所は牢獄と
してはなかなかい
いだろう……ハハ



この世界の人々は警察に対して
こんなに畏敬を持たないのか？
澆薄だな～
ぎょうはく



最初から別の職業に
すればよかった



はいはい、もうここまでになったら、
改めて自己紹介するね。誰が行方不明になっ
ても俺には関係ない〜でも君たちはあれらの
人よりずっと面白い…

俺は
ロランス・シャイラントズ・ユーレン
灰燼と偽言の主だ。俺の友達は俺を
「塩魚」と呼ぶ。

個人的な興味から、私はさま
ざまな次元の世界を旅するのが
好きなんだ。

私は何者かって？ そうだな、
君たちの言葉で言えば…

私は……
シャイニングヘンタイナメクジだ

はは！俺はオズの
大魔法使いなんだ
から！

もう一度やり直せるか
……ああ、またか？

あ、違う、悪魔だ、悪魔！

お前が何者だろうと
関係ないさ、最後
には俺のものになるん
だ！



偽言の主だと...?
なんだそりゃ...

...え!?

ん? その反応... 俺たちの感覚が
つながっているのか? 面白い!

てめい...! 今何をして
いるんだ...?!

おい、コックちゃん～ここから出たいか？

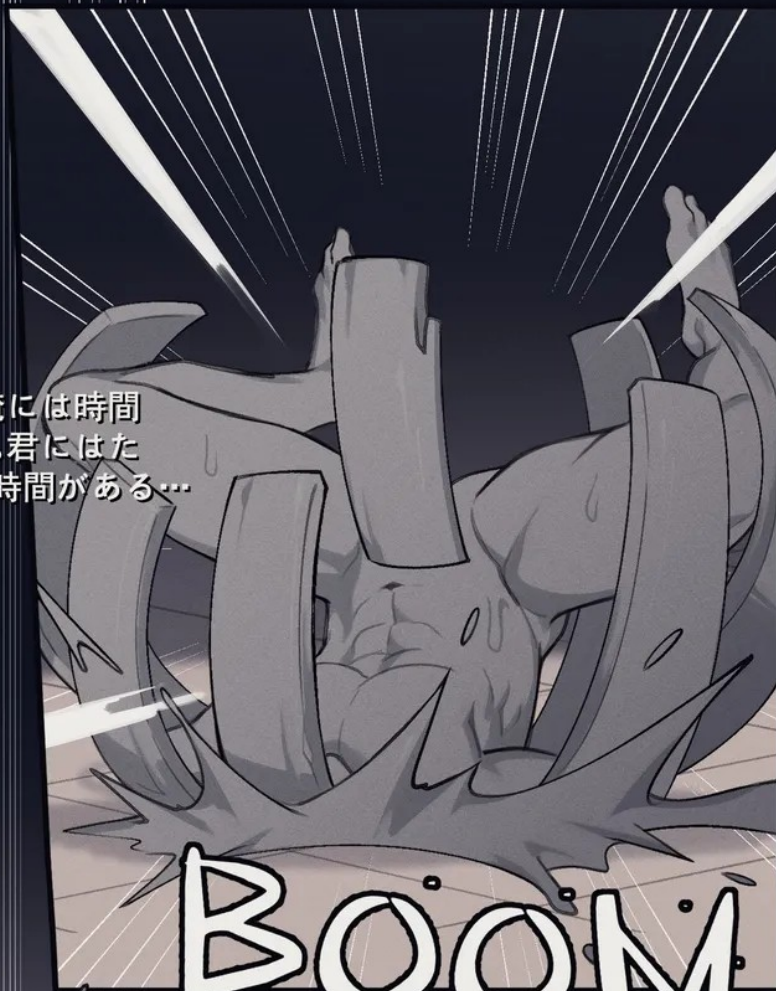
俺の趣味は秘密の取引だ。君の一番深い秘密を教えてくれれば、ここから出してやる。

何をするつもり…？



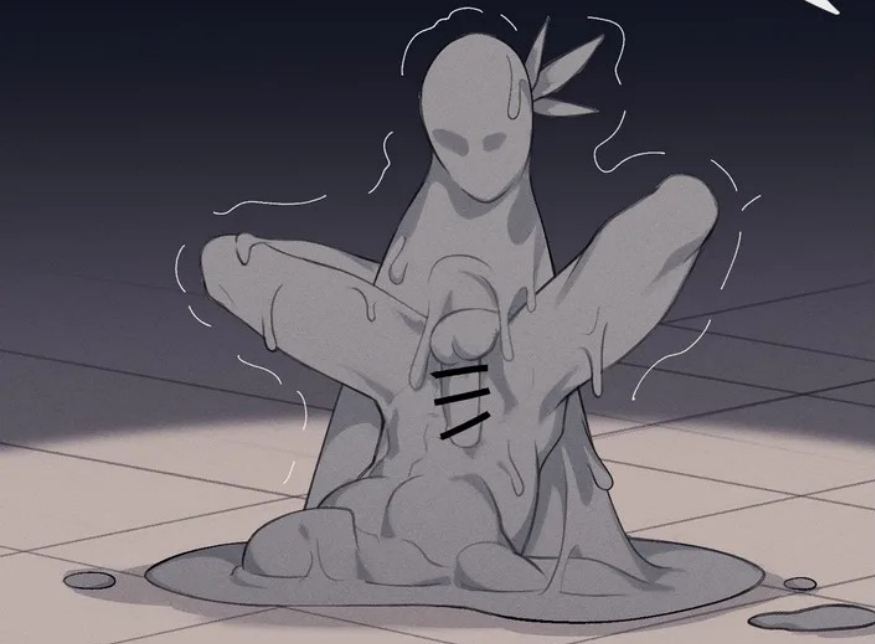
自分にどんな秘密があるか
思い出せない……

焦らないで、俺には時間
しかないんだ。君にはた
っぷり考える時間がある…



BOOM

何だ、たった5分もかからず
同化されちゃったのか、何か
すごいやつかと...



話の途中で邪魔
しないでくれよ。



??! 何...!

しばらく君を観察していたが、
テクライズ船長を倒すために…

異能者たちを次々と自分の
小屋に引き入れ、その体を
吸収して自分を強化している…

でも君は彼の懸賞金のため
じゃないんだろう？ 心に何
を隠しているんだ…

それがどうした？

突っ出る

突きつける

…彼の能力はこの
世界を滅ぼす

…うあ！！

まあね、俺は千年も生き
た子供じゃない。君たち
の世界の平均寿命はどれ
くらいだっけ？ まあいい、
主としてなのは…

私が何をしようが君
に何の関係がある？

こんなにすごい能力を
持っているのに意外と
嘘がつけないんだな。
君の汗には嘘の匂いが
する。

俺は暇だからな。
#中国語では「暇」と「塩」は
同じ発音です。

まあいい、これから
出られるなら…話すよ。

どうやら君の同化能力は
俺には効かないようだな～

ちえっ..

でも、君たちが俺を食おうとした
努力には恐懼感激するよ～

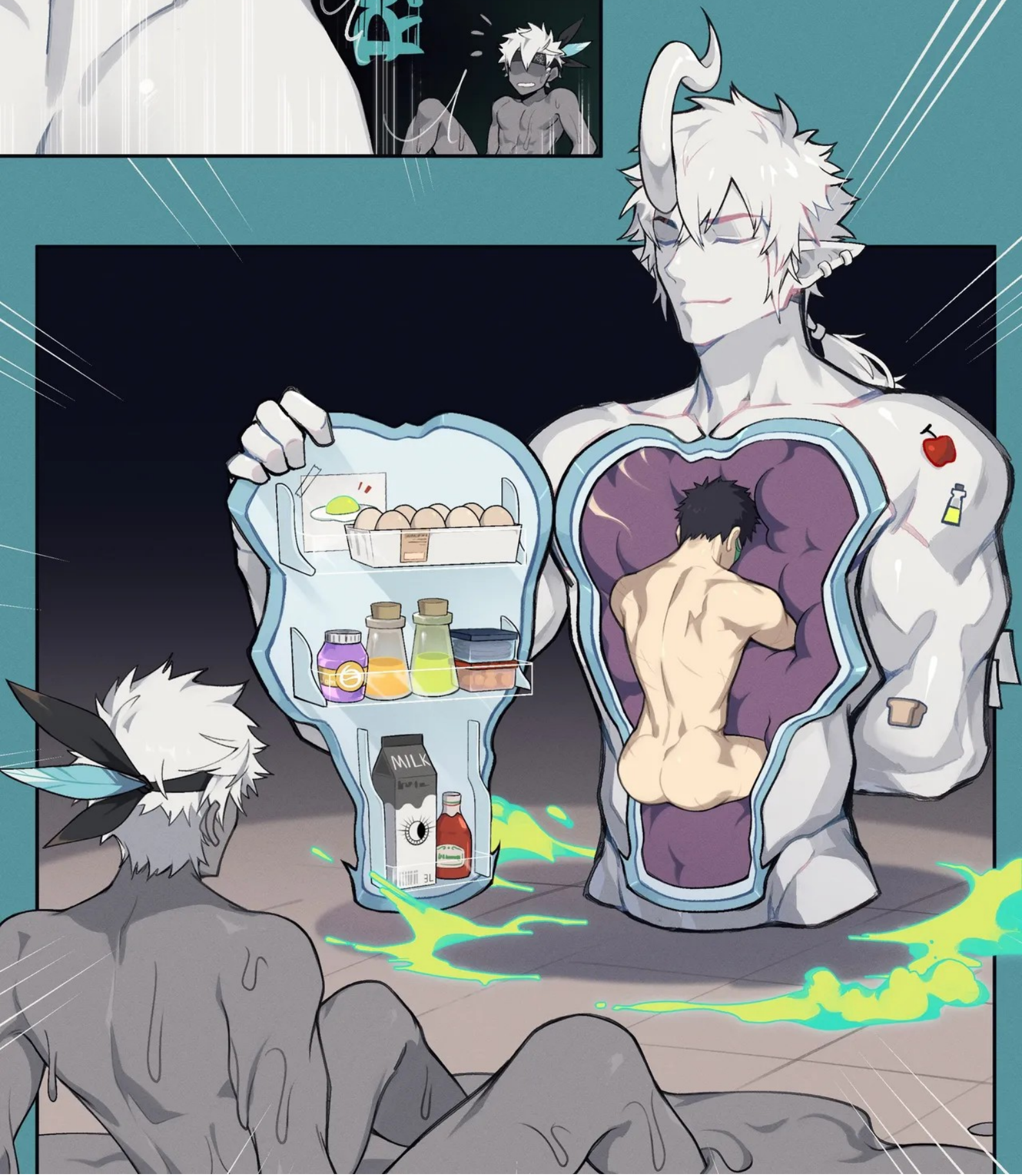
友達が君は高温に弱い
って言っていたけど、
その通りみたいだな。

そんな怖い顔をしないで。
面白い話をあげるよ。





...何だこれ？



僕はテクライズ船長が好きだ！

彼を永遠に俺の体の一部にしたいんだ！



いいか？もう話した！
早く俺を解放しろ！

ハハハハハハ...！

ふふふははは...





#無意味な悲鳴

君の欲望はあなたの嘘のようにかわいくて、
ちょっと放したくなくなったよ～

君の秘密を預かれて幸甚です、
人を煮るときは教えてくれよ、
興味があるんだ。また会う機会
があればな～

はいはい、冗談だから
真に受けないで。



ふふははははは



どこの誰かもわからない
奴よりも...

俺のことをもっと
気にかけるべき
じゃないか..?

い..いや..!

END

皆さんこんにちは、PatientZです(のんカニと呼んでもいい)。いつも私の漫画を読んでくださっている読者の皆さん、本当にありがとうございます。そして、私の昔の作品を読んでいないために、今読んでいる漫画が分からないという読者も多いことに気付きました。ですので、今回の新しい漫画の発表に際して、このシリーズ漫画(皆さんが「同化シリーズ」と呼んでいるもの)がどのような状況にあるのかを紹介したいと思います。

まず、多くの理由から、私の現在の全ての漫画(2024. 5. 24)はインターネット上で無料で公開されています。漫画を描くことは非常に時間がかかることであり、これらの漫画は、友人たちの支援のもとで制作されました。漫画の中の被害者役のキャラも友人たちのオリジナルキャラクターです、私自身のキャラクター(OC)が現在漫画に登場しているのは以下の二人だけです：

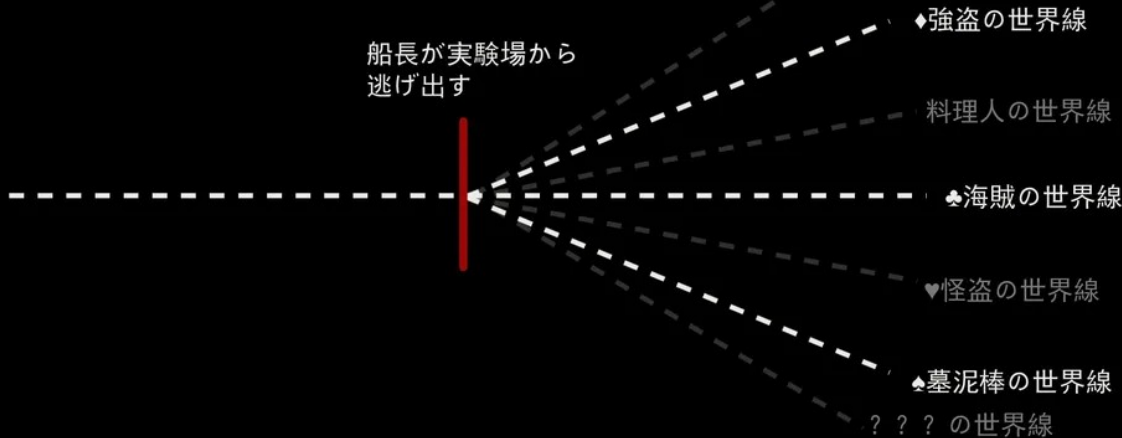


ということは、これらの作品は♣船長の世界観の「本編」ではなく、友達のOCとのコラボ「番外編」です。だから、各漫画のストーリーをつなげて考えないでください。(実際にはつながらないんです。これらは同じ世界観のキャラクターですらないんです) いろいろな大きな障害があるため、完全に自分の漫画を描くことはまだ遠い目標です。でも、友達のサポートがなければ、「同化シリーズ」の漫画さえも更新できなかったのも、友達が与えてくれた一回一回の貴重な機会に本当に感謝しています

また、この漫画を読んで混乱しないようにするために、♣船長を最終ボスとする作品『60° Grey』のストーリー構造について説明します。この作品は平行宇宙を基にしています。誤解しないでください。この作品のテーマは平行宇宙ではありません。『60° Grey』のすべてのキャラクターには一度は主役になるチャンスがあります。

例えば、アニメや漫画にする場合、すべてのキャラクターが主役として一話ずつアニメ化されたり、一冊ずつ漫画として描かれたりすることができます。

船長が実験場から逃げ出すことを起点として、すべての世界線は同じ過去を持ちますが、物語の展開はそれぞれ異なる未来を迎えます。



なぜこのような方法で物語を語るのか？
梅花船長の同化は解除できないため(キャラクターに特殊な設定がない限り)、この方法では一人のキャラクターが異なる世界線で何度も同化されることが出来ます(x
『60° Grey』には、船長のように他のキャラクターを悪堕ち、融合、洗脳、変身、奴隷化する設定のキャラクターが本当にたくさんいます。このストーリーテリングの方法は多くの説明を省くことができ、私は自由に描きたいことを描けて、すぐにエロティックなシーンに入ることができます！
(「このキャラクターはすでに船長に同化されているんじゃないの？ なんでこの漫画ではまた元に戻っているの？」)
↑↑このような質問を避けることができます。

つまり、皆さんが私の漫画を読むときは、この一冊の漫画のストーリー展開にだけ注目して、昔の作品との関連性についてあまり気にしないでください。(時々関連がある場合もあるかも x)
要点：頭を空っぽにして、エロを楽しんでいい。

最後に、塩魚さんのサポートに感謝します！ 今回の漫画は基本的に塩魚さんのキャラクター設定に基づいて構想されました！ なので、塩魚さんがいなければ、この漫画のようなストーリー展開は決して生まれなかったでしょう。